

原発事故と被ばくの影響 ～原発事故から15年目～

講師 白石 草さん

福島原発事故から15年一。福島県内だけで、
これまでに400人以上の子どもが甲状腺がんとなり、
その大半がすでに手術を受けています。
中には再発したり、肺転移をしている子もいます。

しかし、甲状腺がんは復興の足を引っ張る存在と敬遠され、
当事者は孤立したまま、固く口を閉ざしています。
10代、20代の彼女・彼らの現実とは一。

原発事故後、一貫して福島の子どもたち取材し、
チェルノブイリにも3回足を運んだ
OurPlanet-TVの白石草さんにお話をお聞きします。



白石 草(しらいし はじめ) ジャーナリスト。
NPO 法人 OurPlanet-TV 代表理事。
経歴: 2009年から2017年まで、一橋大学大学院社会学研究科地球社会研究専攻客員准教授。
2012年、日本女性放送者懇談会の「放送ウーマン賞2011」、日本ジャーナリスト会議の「JCJ賞」を受賞。
2014年、日本科学技術ジャーナリスト会議の「科学ジャーナリスト大賞」を受賞。
著書(単著):『メディアをつくる～「小さな声」を伝えるために』岩波書店, 2011年11月、『ルポ チェルノブイリ 28年目の子どもたち ウクライナの取り組みに学ぶ』岩波書店, 2014年12月など。

2026年 総会・講演会 1月31日(土)

第1部 13:30～15:00 講演会
「原発事故と被ばくの影響」(講師:白石草さん)
どなたでも参加できます(参加費 500円)

第2部 15:15～16:00 年次総会
原発をなくし、自然エネルギーへの流れをつくりましょう
2025年度賛同金をお願いいたします(1口 千円)

会場

広島弁護士会館 2階 会議室

広島市中区上八丁堀 2-73

広電「家庭裁判所前」電停から徒歩5分
JR「新白島駅」から徒歩10分
アストラム「城北駅」から徒歩8分

★ヒロシマ・アピールウォーク

(脱原発行動: 第1・第3金曜日)
国泰寺公園を 夕方6時に出発
中電前を通って、元安橋まで
「原発なくせ」と粘り強く訴えましょう。

さよなら原発ヒロシマの会

広島市中区大手町 4-2-27-403
TEL: 082-245-2501 FAX: 082-245-2502
URL: <http://zeronpphiroshima.daa.jp>
E-mail: info@zeronpphiroshima.daa.jp